

30 25 24 13 10 1
日 日 日 日 日 日
軽自動車税徴収
教育委員会
区長会総会
区長会役員会
納税組合長会議
ゴルフ大会
献血
町民

4月のメモ

広報あまのり

発行所 麻生町1561-9
発行人 電話②0811(代)
印刷所

麻生町役場蔵刷
生沼幸印
小麻生

4月15日
No.316

〈人口〉
男 8,902人
女 9,110人
計 18,012人
世帯数 4,119戸

国民健康保険事業にご協力を

56年度予算 9億1,800万円

今年度の町の国民健康保険特別会計予算は、918,245千円と決まりました。前年度に比較すると26%の伸びを示しています。

これには、高齢化社会をむかえ、加えて老人医療無料化の波及的影響などもあり、医療費が急増しているためです。

別表でみられるように昭和54年度と55年度の医療費は、格段の差で増高しています。56年度は、これらの自然増に加え、今年度予定されている医療費の値上げを見込んでおりますので、町全体では10億円を突破するものと推計しています。したがって町が支払いする費用（7割）のうち41%を国保税で負担していただくことになります。

次に主な費用を1戸当りおよび1人当りでみてみましょう。（世帯3,165戸 人口12,323人）

◎総医療費

1,085,850千円＝1戸当り 343,080円 1人当り 88,116円

◎町負担（7割分）

760,095千円＝1戸当り 240,156円 1人当り 61,681円

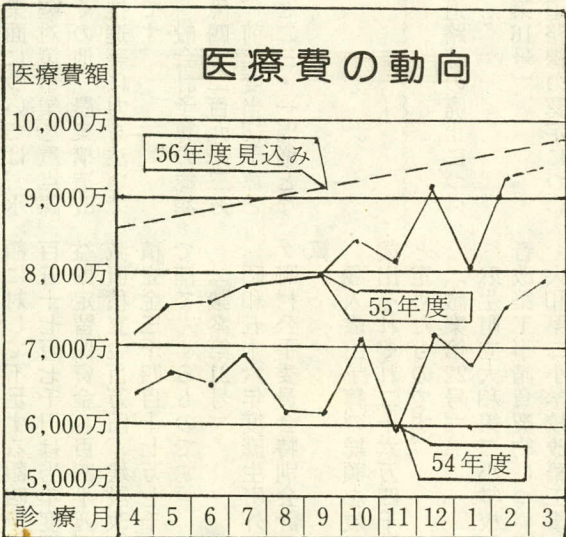
◎これらの医療費に対する国保税

382,652千円＝1戸当り 120,901円 1人当り 31,052円

このように、医療費の増高に比例して、目的税としての国保税負担が増すことは、この制度上やむを得ないことなのですが、それにしても高負担となっていました。

つきましては、国民健康保険事業の健全な運営は、国保税の完納こそ最大の要因になりますので、納税について深いご理解とご協力をお願いいたします。

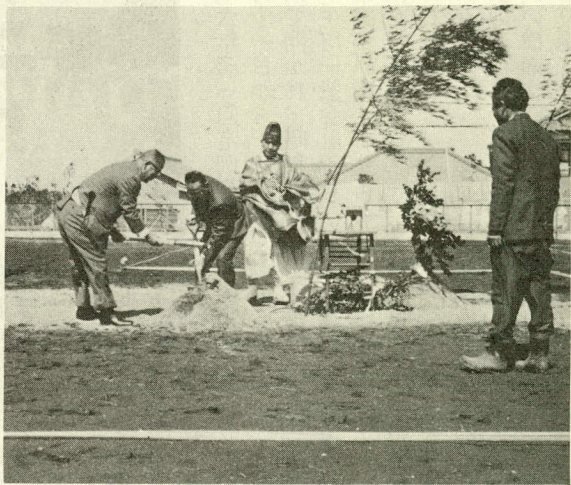
町としても、町民のみなさんがもっと健康にめぐまれ、できれば医療費の支出が少なくなることを望んでおります。そのためには、平素から早期診断、早期診療を心がけ、かしこい被保険者となられまして、お年寄りの方も若い方もムダな医療費支出をなくするようご協力をお願いいたします。



大和第二小

待望の校舎建設

いよいよ着工



起工式のもよう

久しく待たれていた町立大和第二小学校の防音校舎建設がいよいよ着工となり、今年中に完成することになりました。

校舎の規模は、普通教室七理科教室一、音楽教室一、図工教室一、図書室一、家庭科教室一、準備室三、職員室一、応接室一、宿直室一、保健室一、放送室一、教材室一、配膳室、その他機械室、便所等床面積は一、七八〇・三七七

入札の結果、工事契約金千六百十三万円で、常総開発工業株式会社が落札し、工事を請負うことになりました。工事期間は、三月二十三日から八月三十一日までの百六十二日間です。

こんど建設される防音校舎は、鉄筋コンクリート造二階建、塔屋付のもので、さる三月十八日十一社の指名競争入札を行いました。

いは、地元関係者のご協力をいただいて、昭和五十三年に、新たに一三、八四三平方メートルの用地を確保し、五十四年には建設予定地の造成を完了して、建設を待つばかりとなっていました。

国民年金 保険料の納期が 変更になります

一、四月から保険料が月額四千五百円に引上げられます。国民年金は歳をとったり、障害者あるいは母子世帯になった場合に年金を支給し、生活の安定を図ることを目的としています。

そのため高齢年金を初め各種年金が目減りしないよう、物価の上昇により受給する金額も変更されます。それに対応して保険料も段階的に引上げられます。

平成五年度（四歳）4,500円
×12回（引当）54,000円
昭和五年度（四歳）4,900円
×12回（引当）58,800円

二、保険料の納期を六期納付制に改めました。

これまで三ヶ月を単位に納付していましたが、各世帯の月別の納付負担の均衡を計り納付しやすいよう二ヶ月納付に改めました。

三、保険料が引き上げされる前納制度をおすすめします。

昭和五十六年四月より翌年三月まで前納しますと次のように保険料が引き下がりになります。

定額保険料五四、〇〇〇円が五二、七〇〇円
附加保険料五八、八〇〇円が五七、三八〇円
四、預金口座より振替納付もできます。

住みよい環境をつくるために

(3)

待たれる

し尿処理場の建設

し尿処理の現状と本町にとって最も理想的な機械処理方式について、これまで述べてきましたが、これら

なご、積極的に取り組んでいく。また、関係地区の方々に対しては、一層のご理解とご協力をいただくため説明会を兼ね、計画内容の説明、住民の方々からの要望などをお互いに交換しながら、よりよい施設と住みよい環境をつくるべく一体となって真剣に歩みを進めています。

町民の計画に「麻生町のし尿だけでなく、他町村のし尿も搬入するのではないかな」との懸念がもたれているように見受けられますが、この施設は、麻生町が単独で設置するものですので、他町村のし尿を受け入れることは全くありません。施設周辺の開発

し尿処理の現状と本町にとって最も理想的な機械処理方式について、これまで述べてきましたが、これら

なご、積極的に取り組んでいく。また、関係地区の方々に対しては、一層のご理解とご協力をいただくため説明会を兼ね、計画内容の説明、住民の方々からの要望などをお互いに交換しながら、よりよい施設と住みよい環境をつくるべく一体となって真剣に歩みを進めています。

町民の計画に「麻生町のし尿だけでなく、他町村のし尿も搬入するのではないかな」との懸念がもたれているように見受けられますが、この施設は、麻生町が単独で設置するものですので、他町村のし尿を受け入れることは全くありません。施設周辺の開発

町民の計画に「麻生町のし尿だけでなく、他町村のし尿も搬入するのではないかな」との懸念がもたれているように見受けられますが、この施設は、麻生町が単独で設置するものですので、他町村のし尿を受け入れることは全くありません。施設周辺の開発

町民の計画に「麻生町のし尿だけでなく、他町村のし尿も搬入するのではないかな」との懸念がもたれているように見受けられますが、この施設は、麻生町が単独で設置するものですので、他町村のし尿を受け入れることは全くありません。施設周辺の開発

一般会計予算

教育施設と

環境の整備に重点

昭和五十六年度のわが国の経済をめぐる内外情勢をみると、国内経済の分野では第二次石油危機の影響が次第に吸収され、また、世界経済の動向についても、多くの先進国で今後後半から景気の立直りが予想されるなど、総じてみれば明るさが増すものと期待されています。

しかしながら他方において流動的な中東情勢等にもとも

開いていくことを課題としてとらえています。

このような観点から町の新年度予算の編成にあたっては、地方財政計画の策定方針にもとづき、引き続き厳しい財政のもとで社会経済情勢の推移に適切に対応しつつ財政の健全化を促進することを旨として、経費全般については、徹底した節減合理化を行うという抑制的基調のもとで、住民生活に直結した社会資本の整備を図るために必要な各種事業の確保に配慮しながら、限られた財源を重点配分し、節度ある財政運営を基本としました。

今年度の主な事業としては、大和第一小の校舎建設、大和



第1回定例町議会
56年度予算など決まる

昭和五十六年第一回定例町議会が三月十一日から十八日までの会期で開かれ、昭和五十六年度麻生町一般会計予算など十六議案が原案どおり可決されたほか、請願審査、一般質問も行われました。

〔議案第9号〕
監査委員の選任について
監査委員の横瀬文江氏が任期満了により退任したため、大字船子二七五番地鈴木文男氏（大正三年二月二十七日生）を選任したものです。

〔議案第10号〕
麻生町職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条

例 人事院勧告にもとづいて、町職員の勤務時間に関する条例の一部を改めたものです。

〔議案第11号〕
麻生町職員定数条例の一部を改正する条例
教育委員会の事務局である幼稚園教諭および助教諭と公民館職員の定数を改めたものです。

〔議案第12号〕
麻生町立幼稚園設置条例の一部を改正する条例
小高幼稚園児の増員にともなう教諭の数を改めたものです。

〔議案第13号〕
麻生町簡易水道事業特別会計条例
麻生町簡易水道事業を実施するために必要な会計について、特別会計を条例化したものです。

〔議案第14号〕
麻生町簡易水道事業工事分担金徴収条例
簡易水道事業の工事にかかる費用の一部を分担金として徴収するため条例を制定したものです。

〔議案第15号〕
麻生町道路線の廃止について
〔議案第16号〕
麻生町道路線の認定について
これは、西方土地改良区内の道路変更にもなつて路線の廃止および認定をしたものです。

〔議案第17号〕
昭和五十六年度麻生町一般会計予算
一般会計予算の総額を歳入歳出それぞれ二十九億四千二百九十三万六千円と定めたものです。

〔議案第18号〕
昭和五十六年度麻生町国民健康保険特別会計予算
国保事業勘定の歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ九億一千八百二十四万五千円と定めたものです。

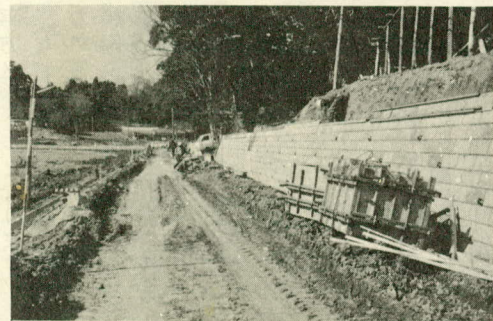
〔議案第19号〕
昭和五十六年度麻生町簡易水道事業特別会計予算
簡易水道事業勘定の歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ五億二千七百二十三万円と定めたものです。

〔議案第20号〕
昭和五十六年度麻生町営国民宿舎白帆荘運営事業会計予算
収益的収入および支出の予算額は、収入一億九千九十八万七千円、支出一億九千九十八万七千円。資本的収入および支出の予算額は、収入なし、支出四千三百五十七万七千円（資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額四千三百五十七万七千円は当年度損益勘定留保資金八百四十万円減債積立金百万円、建設改良積立金三千四百七十七万七千円で補てんするものです。）

〔議案第21号〕
昭和五十六年度麻生町外四ヶ町村公平委員会特別会計予算
歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ二十六万四千円と定めたものです。

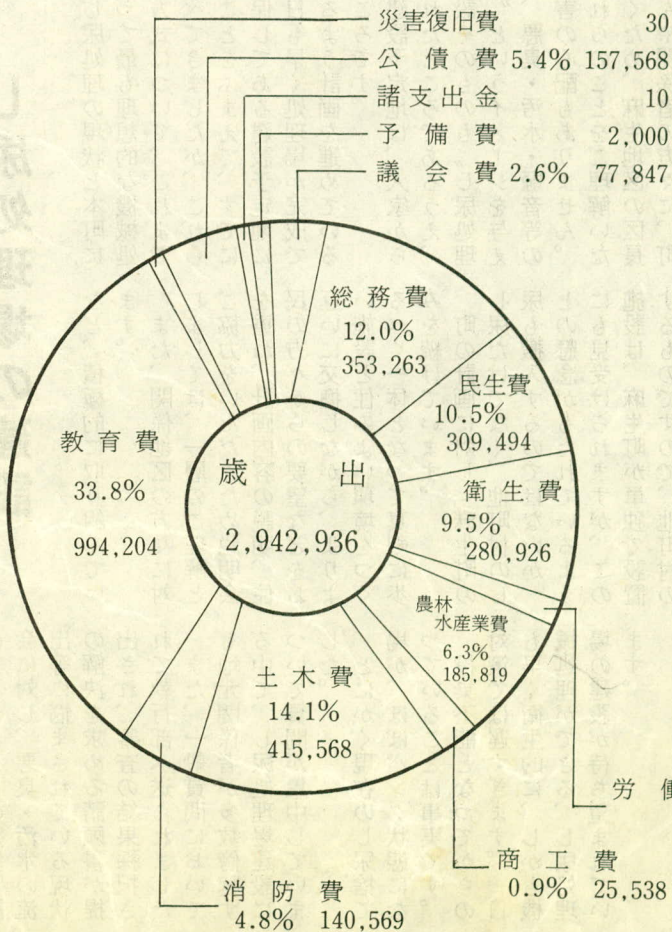
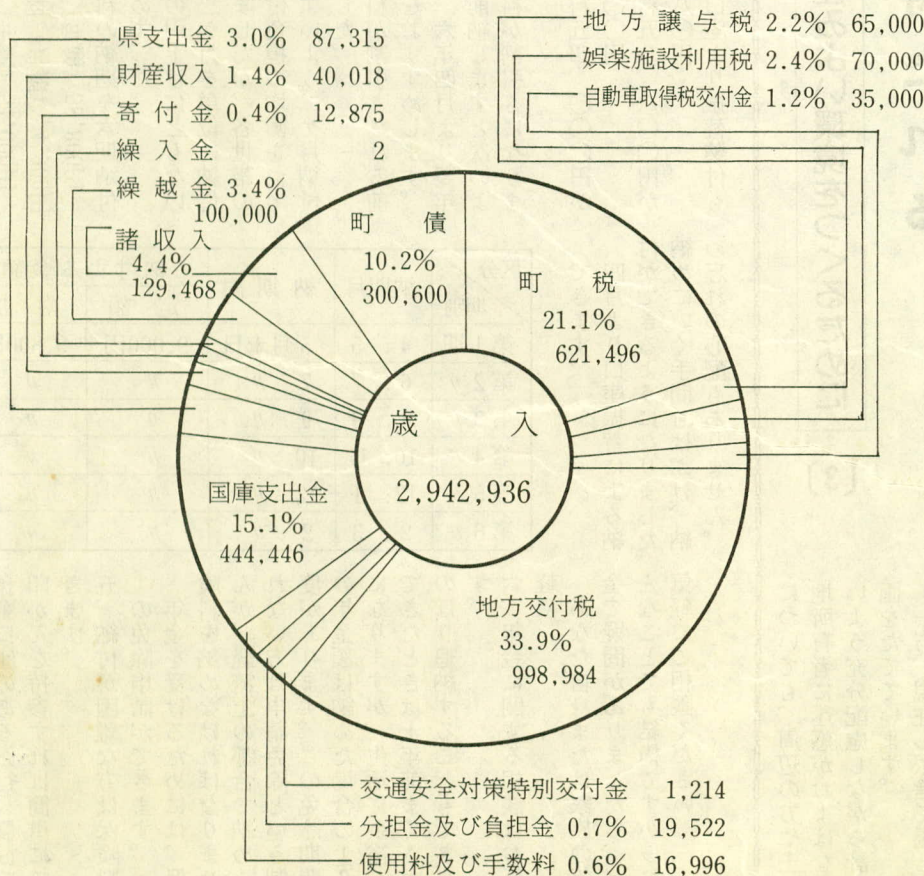
〔議案第22号〕
麻生町立大和第二小学校防音改築工事請負契約について
大和第二小学校改築工事は指名競争入札により常総開発工業株式会社が落札し、百十三万円で契約する旨議会の議決を求めたものです。

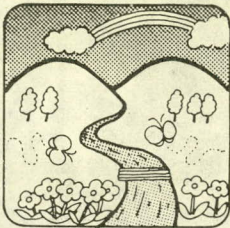
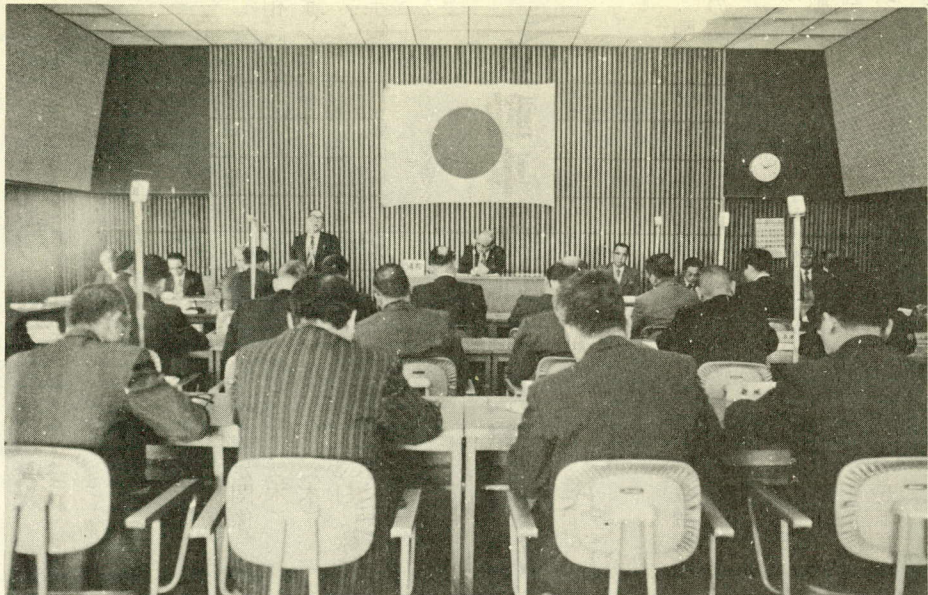
〔議案第23号〕
昭和五十五年麻生町一般会計補正予算
昭和五十五年の一般会計予算の総額から歳入歳出それぞれ一億四百七十四万一千円を減額し、歳入歳出それぞれ二十五億一千七百五十四万一千円としました。



一般会計予算グラフ

(単位：千円)





河川美化月間

〔議案第24号〕
昭和五十五年度麻生町国民健康保険特別会計補正予算
国保事業勘定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ六千二百五十六万七千円を追加し、歳入歳出総額を八億一千六百八十九万七千円とした。
〔請願第1号〕
これは、悪臭や流出による被害が出ている現在のし尿捨場の施設の改善とあわせて、近代施設の建設を積極的に推進し、不安のない生活環境をつくらねばならない旨の請願で、審査の結果、この請願は原案どおり採択されました。

A議員 本町で土地改良を
実施した面積は、三〇%弱と
いうことであるが、麻生町全
域が早く完了されるよう願
う。
〔町長〕 現在、県営東部
土地改良事業を約三三〇ヘク
タール実施、西浦方面もこれ
から実施すべく意欲的に進め
ている。新年度予算にも促進
費が盛り込まれており、今後、農
業経営拡大の問題、転作の問
題等をふまえながら進めたい。
〔経済課長〕 当初一〇ア
ール当りの地元負担金は十四
万五千六百五十五円で計画。そ
の後経済事情により必ずしも
この価格で実施できるかにつ
いては疑問である。今のところ、
いくらかという試算はでき
ない状況である。あんきよ事
業は、土地改良の中で当初計
画し、水編対策により畑作が
可能であるような状態にする
考えである。転作については
前に第一に転作の作物として
蓮根を考えていると申しあげ
たが、全体の二五%くらい転
作することが計画に入ってい
る。米以外の作物が誘導でき
るような基盤整備をしたい。

〔総務課長〕 一般質問の
広報紙掲載については、紙面
の関係で要点のみ掲載してい
るのでご理解願いたい。
〔企画課長〕 水質は鉄分
が含まれており、これを浄化
するために塩素を一リットル
当り七ミリグラム入れれば浄
化できるという。三月二十日
に認可申請書を提出するので
許可があり次第加入者を決定
したい。
〔町長〕 三月二日に、し
尿処理場建設反対期成同盟粗
毛地区委員長、富田地区委員
長から町長あてに決議書がき
ていたので報告する。一方
現在のし尿捨て場が満杯いで
困るので早期に処理場を建設
してほしい旨の請願が先ほど
採択された。自分の町村のし
尿は自分の町村で処理する
という考えから、この問題は避

けて通れないので、話し合い
の場を設けてお互いに思はん
のない意見を交換して早期に
できるよう努力していく。そ
して、し尿処理場ばかりでな
く、よりよい施設をつくるこ
とも考えている。
〔助役〕 し尿処理場とあ
わせて各種のセンターを建設
することはどうかというご提
案であるが、他町村では、そ
れぞれの町村にマッチした施
設であると理解している。本
町では、面積や位置からみて
どんな施設が適するか、今後
検討していきたい。
〔議員〕 水資源公団が行う
新宮地区湖岸堤への取付道路
について、公団側の説明では
土地買収も含めて、工事は町
当局へ委託をするとのこと
であるが、これについて町当局
に確認を求めたい。また、建
設省管理の土地、水路の買収

る。職員の駐車場だけでも別
に設けてほしい。
幼児教育、学校教育の特に
ゆとり教育に対する考え方
校内暴力に対する処置、公民
館活動についての考え方を伺
いたい。
〔町長〕 いろいろ要求も
あり、反対の意見もあるう
と思うので、お互いに思はん
なく話し合うのが望ましいこと
と思うので、早い時期にその
機会をつくりたい。
警察署の跡地を町で買収す
るという考えはない。
〔総務課長〕 とりあえず
運動場のバックネット裏へ職
員用駐車場をつくる予定で検
討しているが、将来は運動場
を駐車場にしたい。
〔教育長〕 幼児教育は、
この時期には教育というより
も保護していく意味で、大人
たちがモデルになり、その中

で、それぞれ町当局の考え方
をおたずねしたい。
水田は場整備の状況から、
県で割りあてた転作配分は公
平を欠くではないか。
今後、農産物の市場価格や
各種の統計資料を利用しやす
く農家へ提供できるか。
〔町長〕 道路橋りょう新
設、改良の採択順位について
は、特に定めはないが、地元
の受け入れ体勢が整えば順次
実施していく方針である。
県道麻生―荒井線につい
ては、将来は町へ移管になる
と思うが、道巾が狭いので、
その際にはできるだけ整備し
てもらい、条件をつけて受け
入れる考えである。
循環バス路線は、利用者が
非常に少ないので廃止したい
との話がでているが、廃止は
絶対しないので存続してほしい
ということを進めている。
転作配分については、県で
割りあてする際に、私たちは
水田の実状を充分勘案しなが
ら最も公平妥当な数字を配分
してくれなければならないと強
く要望している。県としても
いろいろの角度から、しかも算
出方法にもとづいて割りあて
ている状況下にある。
〔経済課長〕 完了したほ
場整備は水田全体の約三分の
一程度である。
統計資料の利用については
農業改良普及所、ある程度
のデータを出してあるので

で、これを参考にしながら進
めたい。
〔議員〕 水郷筑波国定公園
の麻生地域を解除する考えが
あるか。
し尿処理場建設にあたって
は、地元住民と充分話しあい
ながら進めたい。
運動ひろばの計画はどうな
っているか。
〔企画課長〕 国定公園の
一部見直しをする必要がある
ため、県に対して除外申請を
してある。県全体の中でも一
部見直しの計画があり、これ
には麻生町の一部も入ってい
る。千葉県側の計画がまとま
れば国へ申請できる状態にな
っている。
〔町長〕 一方的でなく、
地元の方々と話し合いをしな
がら対話のもとに進めていき
たいというのが基本的な考え
であるのでご理解いただきたい。
〔助役〕 並木敷道路は国
有地になっているが、し尿処
理場への進入道路とあわせて
考えなければならぬ。必要
に応じて早急にも改良したい
が、国有地である点について
もさらに検討を要する。

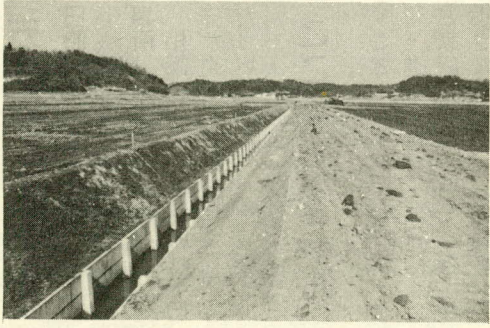
F議員 し尿処理場建設に
ついてなるべく早く地元と
話し合いがもたれるよう要望
する。
並木敷道路について、町当
局の考えを伺いたい。
〔町長〕 対話の姿勢でお
互いに思はんのない話し合い
をしながら進めたい。
〔助役〕 並木敷道路は国
有地になっているが、し尿処
理場への進入道路とあわせて
考えなければならぬ。必要
に応じて早急にも改良したい
が、国有地である点について
もさらに検討を要する。

一般質問

〔議員〕 簡易水道事業で、水質検査
の結果はどうか。加入者の申
込みしめきりはいつごろか。
し尿処理場建設の件で、地
域住民の反対署名運動の取扱
いはどのようにしているか。
建設にあたっては地区住民と
の話し合いの場が大切である

払い下げ等、一切の事務と代
価は町でするのか。工事中に
作物に被害が出た場合、その
補償について公団側は説明を
避けているが、町では補償で
きるか。
〔町長〕 町の方で町長の
責任において実施する考えで
ある。工事による作物に対す
る被害は、補償してもらうよ
う努力したい。
〔経済課長〕 町と公団側
でもっと内容をつめたうえで
協議書を締結して進めたい。
〔議員〕 し尿処理場建設に
ついて、反対住民と今後どの
ように話し合いをしていくの
か。
今年の十月に警察署が移転
するということであるが、跡
地を払い下げて商工振興のた
めに利用する考えがあるか。
役場の駐車場は満車状態で
町民が利用できない状況にあ

る。職員の駐車場だけでも別
に設けてほしい。
幼児教育、学校教育の特に
ゆとり教育に対する考え方
校内暴力に対する処置、公民
館活動についての考え方を伺
いたい。
〔町長〕 いろいろ要求も
あり、反対の意見もあるう
と思うので、お互いに思はん
なく話し合うのが望ましいこと
と思うので、早い時期にその
機会をつくりたい。
警察署の跡地を町で買収す
るという考えはない。
〔総務課長〕 とりあえず
運動場のバックネット裏へ職
員用駐車場をつくる予定で検
討しているが、将来は運動場
を駐車場にしたい。
〔教育長〕 幼児教育は、
この時期には教育というより
も保護していく意味で、大人
たちがモデルになり、その中



から学びとるということをも
まえて、幼稚園における指導
にあたりたい。ゆとり教育
については各学校で独自に検
討しながら趣旨に沿うよう計
画実施しているが、子供たち
に少しでも精神的、時間的に
余裕をもたせ安定した気持ち
で楽しい学校生活を送れるよ
うにしたい。校内暴力につ
いては、学校は人間教育の立場
から、教師自身も研修を通し
て子供に対する接し方を考え
なければならぬし、問題の
要因をさぐりながら対策をた
てたい。公民館は住民の研修
の場として、できるだけ多く
の方々にご利用いただき、認
識を深めていただく意味で、
今後PRをしていきたい。
〔議員〕 道路橋りょうの新
設、改良工事の採択順位、県
道麻生―荒井線の改良工事、
循環バス存続の可能性につ

いて、これを参考にしながら進
めたい。
〔議員〕 水郷筑波国定公園
の麻生地域を解除する考えが
あるか。
し尿処理場建設にあたって
は、地元住民と充分話しあい
ながら進めたい。
運動ひろばの計画はどうな
っているか。
〔企画課長〕 国定公園の
一部見直しをする必要がある
ため、県に対して除外申請を
してある。県全体の中でも一
部見直しの計画があり、これ
には麻生町の一部も入ってい
る。千葉県側の計画がまとま
れば国へ申請できる状態にな
っている。
〔町長〕 一方的でなく、
地元の方々と話し合いをしな
がら対話のもとに進めていき
たいというのが基本的な考え
であるのでご理解いただきたい。
〔助役〕 並木敷道路は国
有地になっているが、し尿処
理場への進入道路とあわせて
考えなければならぬ。必要
に応じて早急にも改良したい
が、国有地である点について
もさらに検討を要する。

季節のあいさつ

工夫をこらして

新鮮味を

四季の移り変わりがはつき
りしている日本では、季節感
は万人共通のものです。
手紙を書くにも、「皆様に
はお変わりもございませんか」
と安否を問う前に、何かひと
言、季節のあいさつを添える
のが習慣ですね。「新緑の候」
のように。
ありふれたいい方でもいい
し、工夫して新鮮味を出すの
もいいでしょう。
初対面の人や、よく知らな
い人と話すときにも、暑さに
つけ寒さにつけ、四季折々の
手に育ていきましょ。



補装具の巡回相談

56年度 日程きまる

昭和五十六年度身体障害者 (児) 戦傷病者補装具の巡回相談日程が次のように決まりましたのでご利用ください。
なお、相談には身体障害者手帳または戦傷病者手帳と印

場所	時間
麻生町公民館	午前九時～正午
補聴器関係	七月十五日(水)
五月七日(木)	五月七日(木)
八月六日(木)	八月六日(木)
十月二十二日(木)	十月二十二日(木)
十二月十日(木)	十二月十日(木)

自動車税は納期限内に納めましょう

昭和五十六年度の自動車税の納税通知書は、四月一日現在で自動車税を所有(使用)している方へ、五月一日ごろ水郵便局(または、納税貯蓄組合長さん)から送付する予定です。お手もとに届きましたら、最寄りの金融機関(銀行、郵便局、農協等)または、町役場、納税貯蓄組合および県税事務所へ、納期限(五月十一日～六月一日)内に納めてください。



昭和五十七年三月四日(木) 午前九時～正午
場所 麻生町公民館
補聴器関係
七月十五日(水)
時間 午前九時三十分～十一時三十分
場所 麻生町公民館

麻の広場

第5回 こどもまつり

とき 五月五日(こどもの日)

ところ 麻生町公民館

麻生町公民館主催による第五回こどもまつりが、きたる五月五日麻生町公民館で行われます。
昭和五十二年五月に竹とんぼづくりやマンガ映画の上映などをとり入れたこどもまつりがスタートして以来、毎年こどもたちに待たれる行事の一つとして人気を集めてきましたが、今年は第五回目を迎えました。

◎催し
○映画コーナー
○創作コーナー
○花だんづくりコーナー
○どじょうつかみコーナー
(広場にシートで池をつくりどじょうを放す)
○もちつきコーナー
○紙芝居コーナー
○落がきコーナー
○ゲームコーナー

なお、これらの行事には、子供会育成連絡協議会、麻生地区老人クラブ、食生活改善グループ、麻生町青年会、麻生読書会、4Hクラブのみなさんが協力してくださいます。

検察審査員の候補者

決まる

詐欺、おどし、交通事故など犯罪の被害にあつて警察や検察庁に訴えたのに、検察官は、その事件を起訴(裁判にかけること)してくれない、といった不満をお持ちの方は、いませんか。

そういう方のために検察審査会があります。

検察審査会は、選挙人名簿から「くじ」で選ばれた十一人の検察審査員が、民間人を代表して検察官の不起訴処分(裁判にかけない処分)のよしあしを一般国民の良識により審査する制度です。

麻生町選挙管理委員会では「くじ」により左記の審査員の候補者を選びました。審査員は、六ヶ月ごとに半数ずつ交替しますので、検察審査会では、年四回管轄内の候補者百人の中から「くじ」で審査員を選びます。審査員には選

候補者	昭和五十六年度検察審査員
関野 義人	井 貝
小牧 フサ	橋 門
大堀 宗徳	於 下
片岡 豊前	矢 幡
郡司美恵子	石 神
愛木 行雄	四 鹿
金田 キサ	粗 毛
大川 ひで	富 田
石川 幸一	

愛鳥週間

5月10日から

五月十日から一週間は愛鳥週間。

俳句

鶯や朝日さし込む竹の奥
野の光あつめて小田の水温む
釣舟の影を映して水温む

短歌

ささなきは空耳ならずとぎれつつ
生きて来鳴くか去年のうぐいす 箕輪憲夫
ひば垣の繁れる下に路の臺
落葉押上げ群ら立ちにけり 新藤てる子
春雨をふくみてやわく芽ぶきたる
柳は枝を垂れしままあり 男庭 留吉

俚謡

永い苦勞の金婚式に
並ぶ二人の満ちた顔
うけた盃祝の酒が
満ちてこぼれる膝の上
入試合決まてやと
家族落着き歌謡ショウ

戸籍の窓口

おめでとございます

出生者	世帯主	住 所	死亡者	世帯主	住 所
永作 匡広	信 雄	麻 生	小泉 やゑ	65要之助	富 田
高柳 勝利	卓 男	〃	小野村 勇	56良 子	〃
児島 喜朝	喜久男	〃	平山 晴美	21幸 八	麻 生
内山 和弘	〃	〃	坂本 ちよ	82六 郎	〃
矢幡 和幸	辰 雄	矢 幡	平野長右衛門	62 彰	〃
山口 勝康	旭 郎	蔵 川	植田阿以子	79 貢	〃
高野久美子	徳 男	〃	新堀 あい	69良 祐	石 神
高柳 寛	正 男	小 牧	荒張 進一	19 明	青 沼
高崎 恵助	義 彦	天 掛	内山 新一	19忠 雄	〃
斉藤 清人	正 彦	〃	茂木 平	71宗五郎	四 鹿
大橋 照代	浩 静	〃	生井沢コウ	79 保	杉 平
柳町 直美	一 寿	〃	前川 こよ	92辰 雄	於 下
大曾根達也	健 一	五 町	大里 賑哉	81輝 男	井 貝
土子 大之	保 島	〃	川尻 ちう	79吉 蔵	〃
岡野 圭一	二 男	〃	板橋 すみ	50加 平	〃
谷田 圭崇	二 郎	〃			
高田 涼子	丈 夫	小 高			
渋谷 功	喜七郎	〃			



大字四鹿にある香取神社

香取神社

四鹿の高台の森の中に経津主命をお祀りした香取神社があります。

常陸国風土記に、「北に香取神子の社あり」とありますが、香取神社は孝徳天皇代の白雉元年(六五〇)下総国香取神宮より勧請されたことが伝えられています。

慶安二年(一六四九)には小高村と四鹿村が神社の所有をめぐって幕府社寺奉行に訴えをおこし、四鹿村が勝訴となり、これまで南面していた社殿や鳥居は東面に変えられたようです。

現在の社殿は、慶長四年(一六〇〇)に再建されたものです。

なお、三月中の午日に春祈禱、十一月二十三日勤労感謝の日を祭礼日としています。

